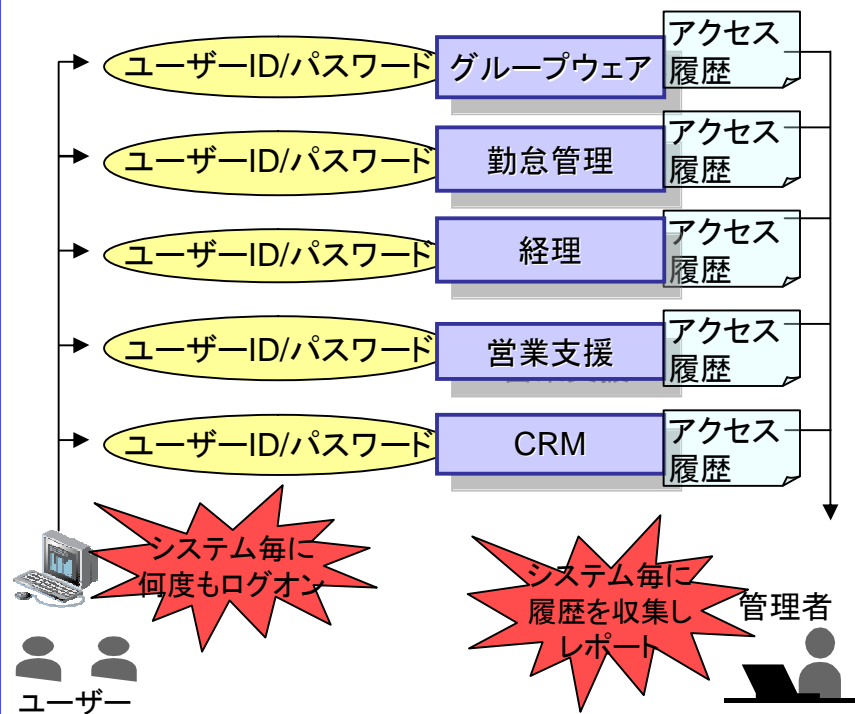


TAM-ESSO 利用イメージと適用効果

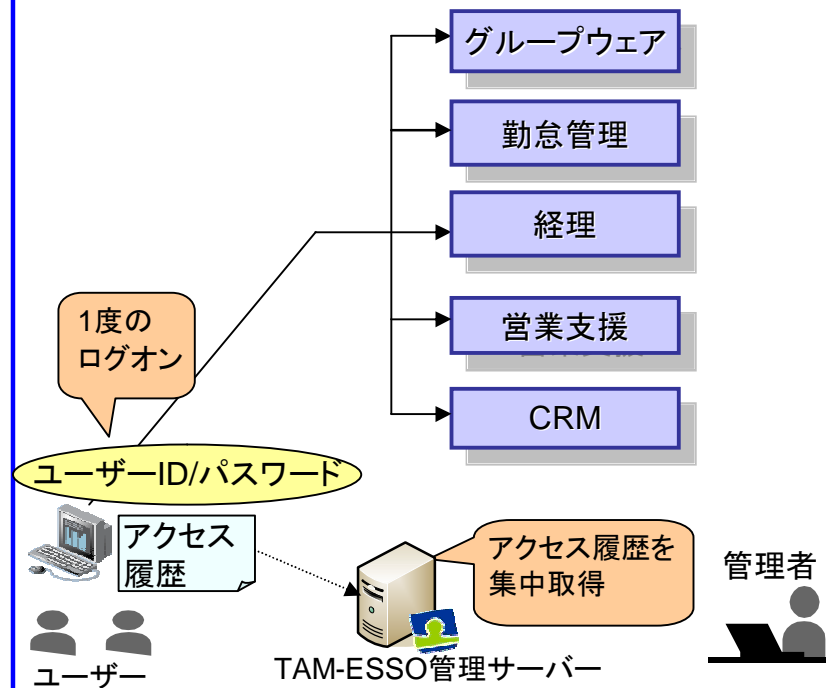
TAM-ESSO導入前のシステムイメージ



TAM-ESSO導入前の問題点

- ü 複数ログオン処理、パスワード忘れによるユーザー生産性低下
- ü 複数パスワード管理によるパスワード漏洩リスク
- ü アクセス履歴を取得し、法令、規定を遵守するには 労力、コストがかかるため実施できていない

TAM-ESSO導入後のシステムイメージ



TAM-ESSO導入による効果

- ü シングル・サインオンによるユーザー利便性と業務生産性向上
- ü シングル・パスワード管理によるパスワード漏洩リスクの低下
- ü アクセス履歴の集中管理によるユーザーアクセスの可視化

Tivoli Access Manager for ESSO 導入事例

■ Northwest Hospital & Medical Center (US)

- 従業員: 1500名
- 連携アプリケーション: 20
- 導入の目的: ヘルプデスクの負荷軽減、ユーザーの利便性向上
- TAMESSO選定理由: 共有端末のサポート、Auditログの取得、Second Factor認証の利用
- 導入効果: コスト削減、ID運用をシンプルに。セキュリティ強化、Auditの活用、HIPPA (*) への準拠

(*)HIPPA: Health Insurance Portability and Accountability Act

医療機関において、重要な患者情報の機密性、統合性、および可用性を維持するために定められた法律。2003年に施行され、これに準拠するよう各企業が対応中。

■ Community Medical Centers (US)

- 従業員: 8900名
 - 医師(6100名)、看護師(1700名)、スタッフ(1100名)、IT専門スタッフ(110名)
- 連携アプリケーション: 50
- 端末台数: 2600台
- 導入の目的: ユーザーの利便性を損なわずにHIPAAへ準拠するためのソリューションがほしい
- TAMESSO選定理由: 共有端末のサポート、Auditログの取得
- 導入効果: HIPAAへ準拠、セキュリティ強化、Auditの活用

(※) 上記事例は、USのSuccess Story紹介サイトで公開されています

http://www-01.ibm.com/software/success/cssdb.nsf/CS/LWIS-7GUUEN?OpenDocument&Site=default&cty=en_us

